

中央の森式番街
管理組合ニュース

第13号

発行日:2012/5/25



1) 定期総会にご出席を！5月

27日（日）AM10:00

管理組合の第30期定期総会を5月27日（日）午前10時から集会所で開催いたします。年に1回、組合員が広く意見を交換する場ですので、ぜひともご出席ください。配布済みの議案書の中にとじ込まれている「出席通知」ないし「議決権行使書」か「委任状」に、必要事項を記入・捺印の上、各棟の理事宛てにお届け下さい。

議案は①平成23年度の業務／事業報告と収支決算の件、および同監査報告②ガーデンプラザ管理組合の機械式駐車区画を借用する契約を結ぶ件③一般会計剰余金の一部を積立金会計に繰入れる件④平成24年度の業務／事業計画と収支予算に関する件⑤第31期組合役員選出に関する件、などです。5議案とも普通決議となります。

2) 中参の管理組合で初めて女性の

正副理事長が誕生

お隣の中央参番街で初めて、来期の管理組合理事長と副理事長の一人に、女性の就任が決まりました。女性町内会長の

例はけっこうありますが、管理組合で女性が理事長を引き受けた例は近年、ニュータウンではありません。しかし本来、設備の修繕や改修だけでなく、清掃、植栽など住環境の整備が組合の大きな役割だということを考えれば、主婦目線こそ組合に絶対に欠かせません。

中参では18人の役員（理事、監事）のうち理事長を含め5人が女性になりましたが、素晴らしいことではないでしょうか。むろん中式でも今期、2人の女性理事と女性専門委員1人が、環境整備や契約交渉、広報活動などで大変、重要な役割を果たしてきたことはご承知の通りです。いずれ想定される超高齢化社会では、元気な主婦の方々が、ますます頼りになるでしょう。

3) 街灯を隠してしまう公園の樹木、

市役所に剪定を注文

館中央公園は、当街区に隣接して互いに豊かな森の緑を競い合っています。これに惹かれて転居して来る人も少なくありません。とはいえ中央通りの集会所へ向かう道の角にある街灯が、色濃く繁った樹木の枝葉にすっかり隠れてしまい、女性や子どもたちにとって夜間は暗くち

よっと怖い場所になっていました。

理事会は、志木市の道路公園課に連絡して、安全のため公園樹木の極端に繁った場所を、街灯が良く見える程度に剪定してほしいと申し入れました。5日間は待たされましたが、5月18日にはすっきりしました。

一方、理事会はかねてから、梅雨時に公園西側出口の市有地2カ所にできる大きな雨水溜まりの解消工事を急ぐよう同課に申し入れてきました。ところが「分かりました。実施します」という確約をもらってから1年たっても、一向に約束が実行されません。

そこで今回、公園樹木が覆いかぶさって、「暗く、怖い」場所の剪定と併せ、市役所の担当者に再度、不便で危険な雨水溜まりの解消工事を急ぐよう求めました。雨水溜まりにせよ、見えない街灯にせよ、市民の声に敏感な役所であってほしい、という納税者の声として！

4) 高層棟の地下駐輪場入り口、

歩道の段差解消工事へ

第30期理事会の最後の修繕案件として、6～7号棟の地下駐輪場への出入り口歩道の段差を解消する工事に近く着手いたします。自転車を出し入れするたびに5～7センチの段差があると、高齢者や女性、子供たちにとっては負担だという声はかなり前からありました。

昨年の東日本大震災の際に、外側のベ

ンガラ歩道や縁石の部分が、建物側とは違った動きをしてかなり沈下。その後の余震でさらに段差が広がったようです。やっと最近、落ち着いたようなので、工事を始めることにしました。

6～7号棟で6カ所ある入り口のうち、それぞれ西端の出入り口はあまり大きな段差がないので、各棟東寄りの2カ所ずつが今回の工事対象となります。

ご挨拶

広報担当専門委員 福井 崇道

理事会の要請によりこの1年、ファミリータイムズや管理組合ニュースなどの広報を担当してきました福井でございます。一年間お世話になり大変ありがとうございました。至らぬ点多々あったかと思いますが、何卒ご容赦下さい。

管理組合には、日常、いろいろなことが発生し、勉強もさせていただきながら、楽しく組合ニュースの仕事に従事させて頂きました。また、佐々木理事長からの遅滞ない情報通知に激励されてきました。ありがとうございました。

来期も理事長以下、新執行部体制のもとに仕事を続けていくこととなりますが、よろしくご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

【※】「管理組合ニュース」に、組合員の皆様のご意見をお寄せ下さい。居住環境に関することは、理事会にご一報いただくことが改善の始まりです。